

① 旅人のおつかねえ一晚たびびと
ひとばん

むかし、むかし、あつただど。

ある日の夕方、一人の旅人が、ある山の中の
一軒屋に来て、

「旅のものだけんじよ、暗くなつて灯あかりも持も
たず、泊とまるところもねえので、今夜一晚ひとばんだけ
泊とめていただけねえがい。」

と頼たのんだだど。そのおやじさんは、

「こんなむさ苦くるしい処ところでよかつたら、どうぞ。」
と言いつてくれたのでその旅人は泊とめてもららうこ

